

【新たな船出に向けて】

新しい年を迎えてしばらく経ちました。元旦の能登地方の地震や2日の羽田での航空機事故など辛い出来事が続いています。被災された皆様やご関係の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

BiPHにとっての2023年は前年に引き続きJICA東ティモールプロジェクトと、翻訳本の出版&普及が大きな活動となりました。そこで、今号のニュースターでは2023年8月に完了した東ティモールプロジェクトを特集します。どうぞご覧ください。

もう一つの成果である翻訳本については、多くの方からのご要望に沿って書籍版を出版し、学会で書籍展示ブースを設けました。国際協力機関・教育機関・大学図書館などへの普及を目指して、今年も広報に励みたいと思います。

2024年は名古屋市立大学と新たに結んだ東ティモール研究支援委託契約を軸に、翻訳本の普及も引き続き進めていきます。また、日本に住む海外ルーツの人びとの健康課題にも取り組んでいきます。このような時だからこそ、今できることを粛々とやっていきたいと思いません。ご支援のほどよろしくお祈りします。



(シブリアーノ公衆衛生学部長が実習報告集を保健センター職員に渡す様子)

【東ティモールプロジェクト完了しました！】

3年に渡る東ティモールプロジェクト(JICA草の根技術協力事業:支援型)が2023年8月で完了しました。開始早々コロナ禍の影響を受けて当初は計画通りには進みませんでしたが、そのぶん教員と学生のニーズをじっくり把握する時間とることができました。実習報告集のや実習データ入力フォームの作成など目に見える成果物もありましたが、それ以上に、教員と学生の保健データに対する認識と知識が向上したのが、大きな成果だと思っています。

プロジェクト実施に当たってはBiPH会員の皆様はじめ、多くの方々のご協力を賜りました。心より御礼申し上げます。

(P2-3で特集しています。ぜひご覧ください。)

(勉強会「てらこや」報告はお休みします。)

Health for All へのファーストステップ！ 東ティモールプロジェクトのあゆみ

コロナ禍真っ只中の2020年9月に始まった東ティモールプロジェクト(正式名称: パーツ大学における「住民ニーズに基づく保健実践」のための教育強化プロジェクト)は、渡航制限期間中に現地の状況把握とニーズ調査を行い、2回の本邦研修と伝達講習を経て、パーツ大学公衆衛生学部教員と学生の保健データマネジメントに関する意識と知識向上を支援しました。



2023年7月の終了時調査では、学生の東ティモール保健指標の理解が進んだことや、フィールド実習にデジタル技術を導入したことによる変化が見られました。また、教員の意識も変化し、保健データの活用可能性を見出した様子です。

**2023年8月
プロジェクト完了！**

2023年5月
実習報告集の作成&地域住民や関係機関との共有

2023年3月～
学生指導&フィールド実習での疫学調査支援ソフト(Epi Info™)導入

2022年10月～
本邦研修&伝達講習



2021年11月
学生調査&実習視察



**2020年9月
プロジェクト開始**



【「学ぶことは変わること」の書籍版を発刊しました！】

昨年発表したHelping Health Workers Learnの日本語訳(邦題: **学ぶことは変わること 自分と地域の力を引き出すアイデアブック**)の書籍版を発刊しました。多くの方々からのご要望を得て、思い切って発行しましたが、おかげさまでJICA広報誌「クロスロード」や「JICA MAGAZINE」はじめ諸方で取り上げていただけました。今後は個人でお買い上げいただくだけでなく、大学図書館で配架していただくなど、より多くの人の手にとり組んでいきます。詳細や購入方法を知りたい方は、BiPHのHPから特設サイトへお入りください。

特設サイト→



または、HPでこのバナーをクリック！→



【今後の勉強会】

回	日時	テーマ	担当
88	2024年1月26日(金) 18:30-20:00	浜松市の在日外国人の生活支援・医療支援 ～カレー屋の皮をかぶった作業療法士の実践～	菅沼絵里さん (ammikkal代表、作業療法士)
89	2023年3月24日(金) 18:30-20:00	日本における日系南米人の30年 ～生活相談窓口からの定点観測とこれから～	村松紀子さん (自治体国際化協会地域国際化推進アドバイザー、愛知県立大学外国語学部非常勤講師)
90	5月	調整中	
91	7月	調整中	

最新情報・お申込みはウェブサイトをご覧ください。

<https://biph.jp/study-meeting/>

参加費: BiPH会員500円/回(年会費と合わせてご請求します)

非会員1,000円/回(クレジットカード利用またはコンビニ払いの場合)、または500円/回(口座振込の場合)

*2023年7月より、対面とオンライン (Zoom) のハイブリッドで開催しています。
状況によっては開催方法変更もありますので、どうぞご了解ください。

【年次総会を開催しました】

BiPH年次総会が2023年11月17日に開催され、2023年度(第10期)事業報告並びに決算と2024年度(第11期)事業計画並びに予算案が承認されました。また、理事5名の重任も承認されました。第10期事業報告書と決算報告の詳細は当法人ウェブサイトをご覧ください。

【「新型コロナに対する公正な医療アクセスを全ての人に！連絡会」について】

既に“ウイズコロナ”の時代に入ったとも言われていますが、「新型コロナに対する公正な医療アクセスをすべての人に！連絡会」の活動は続いています。医薬品・医療技術への公平なアクセスは、今後取り組み続けるべき課題です。BiPHも団体としてこの連絡会に参加しています。参加する個人・団体は現在も募集中とのことです。詳しくは以下をご覧ください。(ウェビナーの貴重な動画や資料も公開されています。)

「新型コロナに対する公正な医療アクセスをすべての人に！」連絡会

ご参加・ご協力の呼びかけ <https://ajf.gr.jp/covid-19/network-covid19/>

連絡会の各種資料はこちらから <https://ajf.gr.jp/covid-19/network-covid19/>

【編集後記】

3年間の東ティモールプロジェクト第1フェーズが完了したのもつかの間、今は第2フェーズに向けて動き出したところです。また、今後も国内外で「みんなの健康」に資する活動をしていきたいと思えます。

【会員募集】

当会は活動にご賛同いただける皆様からの会費で成り立っています。ぜひ会員としてご支援ください。

会員の種別、払込先は以下の通りです。また、ご寄付も随時ありがたくお受けしております。

詳細は事務局までお問い合わせください。

個人正会員3,000円/年、個人賛助会員3,000円/年、法人会員30,000円/年

振込先: ゆうちょ銀行 00870-9-126227 シャ)ブリッジズインパブリックヘルス

会報「BiPHかわらばん」2024年1月号(通算12号)

発行: 一般社団法人Bridges in Public Health

代表理事: 樋口倫代

〒467-0027 名古屋市瑞穂区田辺通1丁目22番地2

TEL: 052-846-5878 E-mail: adm.office14@biph.jp

URL: <https://biph.jp/>

FB page: <https://www.facebook.com/biph.adm/>

メールアドレスと
ウェブサイトURL
が変わりました



BiPH
Bridges in
Public Health